

アルコール飲料



佐賀県 天吹酒造合資会社

『日本酒を米国、中国、香港などへ』

【主な品目】

日本酒

【主な輸出先国・地域】

米国、中国、香港、シンガポール等

【輸出取組の概要】

- ◆ 同社は、300年以上の歴史を持つ蔵元で、新たな販売先の確保と佐賀の日本酒のブランド化とPRのため、平成21年のドイツを皮切りに日本酒の輸出拡大に取り組んでいる。
- ◆ その後、輸出先は米国、中国、香港、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド、スウェーデン、ブラジルなど約20ヶ国まで増え、輸出を拡大している。

【輸出実績】(平成21年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(e)	出荷時期
平成29年度	4,500	30,000	通年
平成28年度	3,000	20,000	
平成27年度	2,500	14,000	

【効果があった取組】

- ・売上げ上位国での営業活動の強化
- ・現地のニーズに応じた商品開発

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 日本酒の輸出市場は多くのメーカーで競合しており、販売先の確保が課題である。
- ・ 各国の現地ニーズに応じた商品形態が求められている。

【生じた課題への対応】

- ・ 自ら頻繁に海外出張を行い、輸出先国の拡大に取り組んだ。また、米国、中国、香港など売上げ上位国に対しては何度も足を運び、現地における営業活動を通して相手方との関係性を構築した。
- ・ 視察先の有名レストランで見込みがあればシェフに試飲してもらうなど直接的な営業を行った。
- ・ 米国人が好むブルー系の瓶とデザインを工夫し、ラーメン店にワンカップタイプを置くことで気軽に飲める形を提案した。

【対応の結果】

- ・ 輸出先国の多角化と輸出の拡大に繋がった。
- ・ 海外レストランへの卸しが増加した。
- ・ ワンカップタイプが米国人に受け入れられ、輸出が増加した。

【今後の課題・展望】

- ・ 輸出額1億円を目標とし、今後も海外での営業活動や商品開発を強化する(総売上高に占める輸出額の割合を現在の15%から25%へ)。

【活用した支援・施策】平成24年度佐賀酒試飲商談会in香港(主催:佐賀県酒造組合、佐賀県、ジェトロ福岡)、平成30年度品目別等輸出促進対策事業(農水省)、Oishii! SAGA輸出チャレンジ支援事業(佐賀県)

【ウェブサイト】 <http://www.amabuki.co.jp/index.php>

【連絡先】 担当者名:木下 壮太郎、TEL:0942-89-2001



ワイン・アルコール飲料の見本市(ProWein)



米国限定ブランド「純粹」